

いちご経営の法人化基準の解明

1. 試験のねらい

法人化は、従来の中小家畜や花き・花木経営に加え、近年いちご、トマト、主穀作経営の大規模層において増えつつあるが、微増傾向にとどまっている。これには、どのタイミングで法人化すればよいか判断基準が不明確であることが一要因と考えられる。そこで、いちご経営において法人化を判断する基準を明らかにする。

2. 試験方法

- (1) 調査対象：いちご経営 3経営（個別経営）
- (2) 調査方法：聞き取り、財務諸表の整理・分析
- (3) 調査項目：基本的な経営分析指標の整理
いちご経営を特徴づける経営分析指標の整理

3. 試験結果および考察

- (1) いちご経営管理の発展段階は以下の4段階（①～④）に整理できる。
 - ①家族経営段階：いちご栽培を開始し、技術を習得する生産基盤確立の時期
 - ②企業적家族経営段階：計画的に規模拡大が図れ、栽培技術が安定化し、収穫期などの農繁期に臨時雇用を導入する時期
 - ③企業적経営段階：経営をより安定・確立するために生産性の高い作型を導入
また、年間を通して常時雇用が導入され作業マニュアルを作成する時期
 - ④企業経営段階：付加価値を高める生産や従業員の部門制の導入、社会保険制度を整備をする時期
- (2) 経営管理の発展段階のキーワードを整理し、①家族経営段階と②企業적家族経営から③企業적経営にステップアップするためと、③企業적経営から④企業経営にステップアップするための経営管理チェックシートを作成した（図-1）。

法人化ステップアップ確認項に該当する経営ほど企業経営のレベルにあり、経営者が法人化を判断する事ができる。
- (3) いちご経営が法人化し経営発展するためには、十分な役員報酬を確保し、法人が黒字になるという条件が必要不可欠である。栽培面積60、80、100aにおいて910万円の役員報酬を確保するために必要な単価、単収について試算した。例えば80aで単価950円のと看、経営を成り立たせるには単収5.1～5.7tが必要となる（表-1）。

4. 成果の要約

経営者が法人化を判断する基準を明らかにするため、経営管理の発展段階を整理し、経営管理チェックシートを作成した。また、役員報酬910万円を確保するために必要な単価、単収について栽培面積別に試算し、提示した。

（担当者 企画経営室 松本知美 樋山宏幸）

いちご経営の法人化基準の解明

	企業の経営ステップアップ確認項目				法人化ステップアップ確認項目			
生産管理	・栽培履歴、作業日誌を記帳している	YES	NO	・事業用の事務所がある	YES	NO		
	・新技術を導入し、より効率的な生産をしている	YES	NO		・出荷調整作業の一部を外部に委託し、労力や経費を調整している	YES	NO	
	・作業計画に基づき栽培管理をしている	YES	NO		・生産性の高い作型を導入し、収穫期間の長期化に取り組んでいる	YES	NO	
	・作業マニュアルを作成している	YES	NO		・労働力全体の技術力の差を埋めるための研修を行っている	YES	NO	
				・収量、品質などをデータ化し、前年と比較して栽培管理している	YES	NO		
労務管理	・給料制を行っている	YES	NO	・家族とパート間、またはパート間でも作業の分担が行われており、役割が明確になっている	YES	NO		
	・作業指示系統が整備できている	YES	NO		・労働時間はタイムカードなどで管理されている	YES	NO	
	・面積、家族労働のバランスにあわせて雇用を導入している	YES	NO		・休日制、労働時間の設定を行っている	YES	NO	
	・従業員が労災や傷害保険に加入している	YES	NO		・能力給や、能力にあわせた役割分担を取り入れている	YES	NO	
				・経営者以外にも作業指示ができる人材の育成に取り組んでいる	YES	NO		
財務管理	・複式簿記を記帳している	YES	NO	・原価計算、財務分析を行い、コスト管理をしている	YES	NO		
	・家計と経営の口座を分離して、経理を明確化している	YES	NO		・資金繰り表を作成している	YES	NO	
	・税理士などコンサルタントを活用している	YES	NO					
	・財務分析を実施している	YES	NO					
販売管理	・出荷計画が立ててある(いつ、どこに、どのくらい)	YES	NO	・契約栽培など新たな販売方法を検討、導入している	YES	NO		
				・商品の付加価値を高めている	YES	NO		
				・自社製品のコンセプトが明確である	YES	NO		
事業計画	・生産性、技術力を維持し、計画的な設備投資を行っている	YES	NO	・5年後、10年後の事業計画がある	YES	NO		
				・経営者の経営理念、目標が明確である	YES	NO		
				・経営理念や目標を従業員に周知している	YES	NO		

図－1 いちご経営の経営管理チェックシート

表－1 910万円を確保するために必要な単価と単収

		(単位:t/10a)		
平均単価(円/kg)		900	950	1,000
栽培	60	6.1~6.8	5.8~6.4	5.5~6.1
面積	80	5.4~6.0	5.1~5.7	4.9~5.4
(a)	100	5.0~5.5	4.7~5.2	4.4~4.9

※ 役員報酬＝910万円の考え方（事業主＋家族役員1人＝2名分）

- ・事業主：580万円／年 … 認定農業者の目標水準
- ・家族役員：330万円／年 … 毎月勤労統計調査平成19年度分結果確報より「従業員5人以上事業所の決まって支給する給与：270,159円/月」の水準